

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 茨城県 】

学校名【 鹿嶋市立鹿野中学校 】

1 実践テーマ	I ・ III ・ V
2 実施対象者 (学 年 ・ 人 数)	第1学年：79名 第2学年：89名 第3学年：71名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (道徳、総合的な学習の時間、保健体育) ② 行事名 () ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目 標 (ねらい)	・パラリンピック競技のトップアスリートを招聘し、障害者スポーツを実践することを通して、共生社会について考え、市内の福祉について考える機会とする。 ・来年行われるオリンピックやパラリンピックへの多様な関わり方があることを理解する。
5 取組内容	・4/23 令和2年度オリンピック・パラリンピック教育推進事業推進校調査提出 ・5/28 令和2年度オリンピック・パラリンピック教育推進事業推進校決定 ・6/24 令和2年度オリンピック・パラリンピック教育推進事業確認事項提出 ・7/17 講師、実施日決定(11/12 ブラインドサッカーの落合啓士さん) ・7/22 実施予定表、事業計画書(様式2)提出 ・7/28～ オリンピック・パラリンピック教育アンケート調査1回目(全学年) ・9/7 オンライン授業での実施が決定 ・9/11 オンライン授業実施予定表、購入品リスト提出 ・10/19 事前打ち合わせ ・10/29～ 総合学習によるパラリンピック調べ学習(1年総合) ・11/5～ DVD 事前学習(全学年) ・11/12 オンラインによる講演会(全学年) ・11/13 事後アンケート実施(全学年) ・11/26 ブラインドサッカー体験(1年総合) ・11/27 ブラインドサッカー事後指導(1年) ・12/2～ オリンピック・パラリンピック教育アンケート調査2回目(全学年) ・12/7～ オリンピック調べ学習(全学年体育) ・12/17 パラリンピック調べ学習発表会(1年総合) ・12/24～ 調べ学習の新聞を掲示(廊下)
6 主な成果	・講義前のブラインドサッカーについての認知度 44.0%。 ・講義後のブラインドサッカーに対する関心 73.9%。 ・講義の感想として、見えない世界への不安さや大変さを想像し、自分が社会の一員としてできることや、自分が今必要としていることは何かを考えたり、また、挑戦することの大切さなどを感じたりすることができたなどがあげられた。さらに、普段何気なく過ごしていることや当たり

	前のことが幸せだったと気付く生徒もいた。 3年生では、受験という自分の壁に立ち向かうことに結び付け、落合さんからのアドバイスをもとに、受験への意欲を高め、自分の人生を前向きに生きていきたいという意見があった。 - ブラインドサッカー体験を通して、周りの人の協力の大切さを感じたり、見えるということが当たり前ではなく、ありがたいことであると気づいたりすることができた。また、実際にパラリンピックを生で見てみたいという生徒の声があった。さらに、普段当たり前に行っていることをもっと楽しく取り組んでいきたいという声もあった。
7 実践において工夫した点 (事業の特色)	- 本校に講師が来校しての講義が不可能だったため、オンラインによる授業の実施とした。 1年生では総合学習と関わりをもたせ、パラリンピックについて調べたり、実際にブラインドサッカーを体験させたりすることで、共生社会について学ぶ機会へとつなげた。 - 全学年で保健体育の学習と関わりをもたせ、自分の行っているスポーツや興味のあるスポーツとオリンピック・パラリンピックについての調べ学習を行った。
8 主な課題等	- 今回はオンラインによる講義を行った。事前にオンラインによるデモンストレーションで確認を行い、課題を見つけてから、当日を迎えることができたため、大きなトラブルはなかった。事前確認が必要だと感じた。 - より有意義な教育活動にしていくため、この事業と他教科とのつながりをもたせ、ねらいがさらに深まるようにしていきたい。 - 来年行われるオリンピックやパラリンピックへの多様な関わり方があることを理解させる部分については、ねらいが達成しにくかった。 1学年の総合学習と関わりをもたせようとしたが、実際に市内の福祉について学ぶ機会へとつなげられなかった。
9 来年度以降の実施予定	- 各学年の保健体育の授業において、体育編の学習とつながりをもたせた学習を行う。 - 鹿嶋市でサッカーの会場になるからこそ、オリンピックやパラリンピックへの多様な関わり方があることを理解させる。